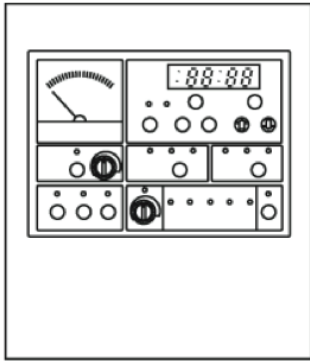
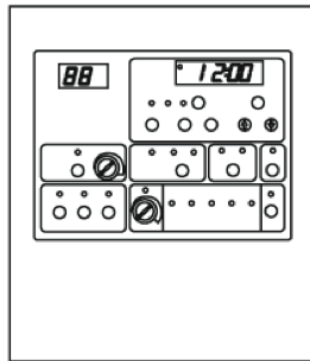


OMソーラーで外気取り入れをしない設定方法



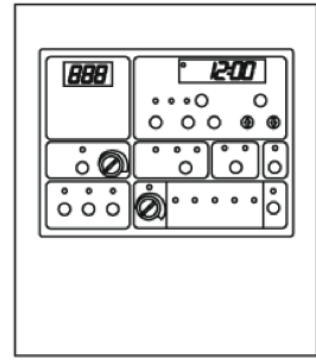
アナログ表示

(TC-1)



デジタル2桁表示

(MK-2)



デジタル3桁表示

(MK-3)

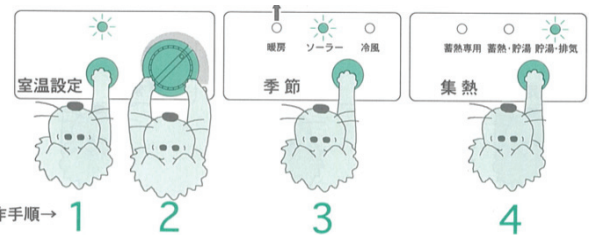
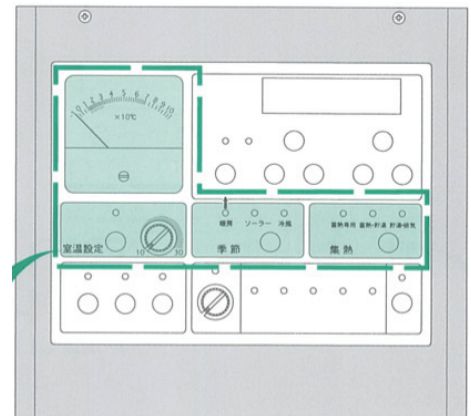
夜間OMソーラーが停止した状態、もしくは日中のソーラーモード(貯湯排気)に設定し、屋根裏に設置されているOMソーラーハンドリングのコンセントを抜いてください。(もしくはOMソーラー専用のブレーカーを落としてください)。

■ 夜間のOMソーラーの状態



夜になると自動で「停止」モードになります。(日中は設定することはできません。)

■ 日中のソーラーモード(貯湯排気)にする方法



1. 室温設定ボタンを押します
2. 室温設定ボリュームを左側に回し、現在の室温よりも下げます。
3. 季節ボタンを押し、「ソーラー」を点灯させます
4. 集熱ボタンを押し、「貯湯・排気」を点灯させます。(デジタル3桁の制御盤の場合は「排気」を点灯させます。)

これらの状態にし、2分程度待つてから、OMソーラー本体(屋根裏)のコンセントを抜きます。(※制御盤にはランプがついたままですが、ハンドリングは上記状態で止まります。)

復旧する際には、OMソーラー本体の電源を入れ、設定(温度設定、時刻等)を元に戻してください。